

長野市都市内分権審議会
会 長 沼 尾 史 久 様

長野市長 鷲 澤 正 一

都 市 内 分 権 に つ い て (諮 問)

「元気なまち ながの」を実現するため、市民と行政との協働により、地域の課題を迅速かつ効果的に解決できる新たな仕組みを構築することについて、貴審議会へ諮問します。

【諮問理由】

本格的な地方分権の時代を迎え、地方自治体の自己決定原則の強化が図られたところですが、市民社会の更なる成熟という視点から、住民自治とコミュニティの重要性が再認識されています。

現在、地域では、区長会をはじめとする各種団体がまちづくり活動を行っていますが、役員の高齢化や住民自治活動への無関心層の増加から活動の担い手が不足するなどの様々な問題が生じております。

また、行政においても、少子・高齢化、行政需要の多様化・高度化、厳しい財政状況などの要因により、現在の行政サービスの水準を維持しながら、さらに質の高い行政サービスを提供することは、行政の対応だけでは限界があると考えられます。

こうした中、将来を見据え、地域において展開される住民自治活動や行政のあり方など、市民と行政との協働による新たなまちづくりの仕組みを構築する必要があると考え、貴審議会に意見を求めるものです。